

令和4年度

御殿場市原里財産区特別会計
歳入歳出決算審査意見書

御殿場市監査委員

05御監第150号の2
令和5年8月21日

御殿場市長 勝又正美 様

御殿場市監査委員 榊原敏彦
御殿場市監査委員 勝間田博文

令和4年度御殿場市原里財産区特別会計
歳入歳出決算審査意見の提出について

地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項の規定により審査に付された、令和4年度御殿場市原里財産区特別会計歳入歳出決算及び関係書類を審査したので、次のとおり意見を提出します。

令和4年度御殿場市原里財産区特別会計 歳入歳出決算審査意見

第1 審査の対象

- 1 令和4年度御殿場市原里財産区特別会計歳入歳出決算
- 2 実質収支に関する調書
- 3 財産に関する調書

第2 審査の期間

令和5年7月3日から8月18日まで

第3 審査の方法

審査は、決算及び同附属書類が関係法令に準拠して作成されているか、計数が正確に表示されているかを確認し、また、予算の執行状況等について関係職員から説明を聴取し、例月現金出納検査の結果を参考としながら実施した。

第4 審査の結果

決算及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、その計数は正確であると認められた。また、予算の執行についても適正であると認められた。

以下、審査の概要は次のとおりである。

(注記)

- 1 文中に用いる金額は原則として千円単位で表示し、単位未満は基本的には四捨五入した。したがって、合計額または差額が一致しない場合もある。
- 2 表中の金額の単位はその都度表示し、千円単位の場合は単位未満を四捨五入してある。したがって、小計・合計欄が一致しない場合もある。
- 3 文中の比率(%)は、原則として小数点以下第2位を四捨五入し、構成比率の合計が100になるよう一部調整してある。
また、収入率及び執行率は 99.95% ~ 99.99%の場合 99.9%としてある。
- 4 各表中の符号等の用法は、次のとおりである。
「 0 . 0 」 … 該当数値はあるが、表示単位未満のもの
「 - 」 … 該当数値がないもの、または数値を表示することが適当でないもの
算出不能なもの、または増減率等の無意味なもの
「 △ 」 … マイナスのもの

I 決算の状況

1 決算総括

本年度の予算執行状況及び決算収支状況を前年度と比較すると、次のとおりである。

予算執行状況及び決算収支状況

(単位:円・%)

区 分		令和4年度	令和3年度	比較増減	増減率
予 算 額	当 初 予 算 額	1,046,688,000	1,052,650,000	△ 5,962,000	△ 0.6
	補 正 予 算 額	147,909,000	162,623,000	△ 14,714,000	△ 9.0
	予 算 現 額	1,194,597,000	1,215,273,000	△ 20,676,000	△ 1.7
歳 入	調 定 額	1,195,233,632	1,252,409,375	△ 57,175,743	△ 4.6
	歳 入 決 算 額	1,195,233,632	1,252,409,375	△ 57,175,743	△ 4.6
	対 予 算 現 額 収 入 率	100.1	103.1	△ 3.0	—
	対 調 定 額 収 入 率	100.0	100.0	—	—
	不 納 欠 損 額	0	0	0	—
	収 入 未 済 額	0	0	0	—
歳 出	歳 出 決 算 額	850,611,126	956,703,431	△ 106,092,305	△ 11.1
	執 行 率	71.2	78.7	△ 7.5	—
	翌 年 度 繰 越 額	0	0	0	—
	不 用 額	343,985,874	258,569,569	85,416,305	33.0
収 支	歳 入 歳 出 差 引 額 (形 式 収 支)	344,622,506	295,705,944	48,916,562	16.5
	翌 年 度 へ 繰 り 越 す べ き 財 源	0	0	0	—
	実 質 収 支	344,622,506	295,705,944	48,916,562	16.5
	単 年 度 収 支	48,916,562	△ 22,988,761	71,905,323	—

(注) 1 実質収支 = 歳入歳出差引額 - 翌年度へ繰り越すべき財源

2 単年度収支 = 本年度実質収支 - 前年度実質収支

- (1) 本年度の当初予算額は 1,046,688千円で、補正予算額 147,909千円を加えた最終予算額は 1,194,597千円となり、前年度に比べ 20,676千円(1.7%)減少している。
- (2) 決算状況は、歳入総額 1,195,233千円、歳出総額 850,611千円で、歳入歳出差引額(形式収支)は 344,623千円となり、翌年度へ繰り越すべき財源が皆無のため、実質収支は 344,622千円の黒字となっている。実質収支から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支は 48,917千円の黒字となっている。

- (3) 歳入決算額は 1,195,233千円で、前年度に比べ 57,176千円(4.6%)減少している。
収入率は、予算現額に対し 100.1%、調定額に対し 100.0%である。

歳入決算額の主なものは、財産貸付収入 896,453千円(構成比 75.0%)、繰越金 295,706千円(同 24.7%)である。

増加した主なものは、財産貸付収入 1,749千円(0.2%)である。

減少した主なものは、損害補償料 36,227千円(97.8%)である。

① 財産貸付収入が増加したのは、主に演習場土地貸付料が増加したためである。

② 損害補償料が減少したのは、立木損害補償料が減少したためである。

財産貸付収入のうち演習場土地貸付料は 880,136千円で、歳入総額の 73.6%を占めている。

- (4) 歳出決算額は 850,611千円で、前年度に比べ 106,092千円(11.1%)減少している。
執行率は 71.2%で、前年度に比べ 7.5ポイント下回っている。

歳出決算額の主なものは、繰出金 405,451千円(構成比 47.7%)、財産管理費 387,534千円(同 45.6%)である。

増加した主なものは、財産管理費 40,515千円(11.7%)である。

減少した主なものは、繰出金 146,807千円(26.6%)である。

① 財産管理費が増加した主な要因は、土地購入費が増加したためである。

② 繰出金が減少した主な要因は、市民部事業繰出金(大沢区公民館倉庫棟建築工事)等の増加があったものの、教育部事業繰出金(税込減に係る臨時繰出金)、健康福祉部事業繰出金(税込減に係る臨時繰出金)等の減少が上回ったためである。

不用額は 343,986千円で、前年度に比べ 85,416千円(33.0%)増加している。

不用額の主なものは 予備費 206,211千円、繰出金 106,882千円である。

なお、予備費を除く不用額は 137,775千円で、前年度に比べ 86,267千円(167.5%)増加している。

(5) 市会計への繰出金の状況は、次のとおりである。

市会計への繰出金の状況

(単位:円・%)

区 分	令 和 4 年 度	令 和 3 年 度	比 較 増 減	増 減 率
市 事 業 関 係	405,450,585	552,257,448	△ 146,806,863	△ 26.6
人 件 費 関 係	21,452,827	21,790,862	△ 338,035	△ 1.6
選 挙 関 係	0	0	0	—
合 計	426,903,412	574,048,310	△ 147,144,898	△ 25.6

また、主な市事業関係への繰出金の状況は、次のとおりである。

・企画部関係	800千円
・総務部関係	4,792千円
・市民部関係	93,990千円
原里地区広場土地借上料	16,223千円
原里地区広場指定管理料	16,028千円
大沢区公民館倉庫棟建築工事	15,335千円
・健康福祉部関係	19,883千円
地区敬老会事業補助金	9,363千円
放課後児童クラブ運営費補助金	4,238千円
・環境部関係	57千円
・産業スポーツ部関係	8,868千円
・都市建設部関係	184,134千円
道路改良事業（道路新設改良・地域関連道路 外）	92,021千円
道路改良事業（舗装補修・応急修繕 外）	32,131千円
新東名高速道路側道工事費負担金	23,465千円
原里市民の森整備事業	17,480千円
・教育部関係	81,091千円
小・中学校教育コンピュータ整備事業	21,314千円
地区地域づくり事業補助金	18,797千円
地区教育振興会事業補助金	13,936千円
・消防本部関係	4,496千円
・会計課関係	36千円
・危機管理課関係	5,127千円
・公共下水道事業関係	2,177千円

(6) 予備費(議決予算額 206,211千円)は、本年度の執行はなかった。

II 財産に関する調書

公有財産、物品、基金の状況は、次のとおりである。

1 公有財産

(1) 土地及び建物

(単位: m²・%)

区 分	4年度末現在高	3年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
土 地	5,765,687.69	5,763,833.69	1,854.00	0.0
5 財 産 区 共 有 地 (持 分 1 / 5)	14,203.00	14,203.00	0.00	—
建 物 (非 木 造) (延 面 積)	197.12	197.12	0.00	—

※5財産区共有地は所有権を持分登記しているため、地積の合計に含めない。

① 土地

土地の年度末総面積は 5,765,687.69m²で、前年度に比べ 1,854.00m²(0.0%)増加している。
増減の内訳をみると、新たな土地取得により 1,854.00m²増加している。

② 建物

建物(非木造)の年度末総面積は 197.12m²で、年度中の増減はなかった。

(2) 山林

区 分	4年度末現在高	3年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率 (%)	
山 林	所 有 (m ²)	1,174,462.61	1,174,462.61	0.00	—
	分 収 (m ²)	1,200,603.00	1,200,603.00	0.00	—
	合 計 (m ²)	2,375,065.61	2,375,065.61	0.00	—
立木の推定蓄積量 (m ³)	37,322.00	37,213.00	109.00	0.3	

① 山林

山林の年度末総面積は 2,375,065.61m²で、年度中の増減はなかった。

② 立木

立木の推定蓄積量は年度末現在 37,322.00m³で、前年度に比べ 109.00m³(0.3%)増加している。
この増加の要因は、生育による自然増加等である。

(3) 有価証券

(単位:円・%)

区 分	4年度末現在高	3年度末現在高	比較増減	増減率
株 券	108,000	108,000	0	—

有価証券の年度末現在高は 108千円で、年度中の増減はなかった。

(4) 出資による権利

(単位:円・%)

区 分	4年度末現在高	3年度末現在高	比較増減	増減率
御殿場市森林組合出資金	1,200,000	1,200,000	0	—

出資金の年度末現在高は 1,200千円で、年度中の増減はなかった。

2 物 品

(単位:品・%)

区 分	4年度末現在高	3年度末現在高	比較増減	増減率
物 品	10	9	1	11.1

物品は年度末現在 10品で、乗用草刈機 1台が増加となった。

(なお、物品は、取得価格または評価額が100万円以上のものについて集計した。)

3 基 金

(単位:円・%)

区 分	4年度末現在高	3年度末現在高	比較増減	増減率
財 政 調 整 基 金	2,228,965,392	1,927,726,162	301,239,230	15.6

基金は財政調整基金で、年度末現在高は 2,228,965千円であり、前年度に比べ 301,239千円(15.6%)の増加となった。この内訳は、基金元金 300,000千円及び基金利子 1,239千円(うち債権利子 832千円)の積み増しである。

付表 第1表 歳入予算執行状況

区 分	予 算 現 額 (A)	調 定 額 (B)	収
			金 額 (C)
1 使用料及び手数料	1,000	0	0
1 使用料	1,000	0	0
1 使用料	1,000	0	0
2 財産収入	897,111,000	897,737,304	897,737,304
1 財産運用収入	897,108,000	897,710,304	897,710,304
1 財産貸付収入	896,357,000	896,453,254	896,453,254
2 利子及び配当金	751,000	1,257,050	1,257,050
2 財産売払収入	3,000	27,000	27,000
1 不動産売払収入	1,000	0	0
2 生産物売払収入	1,000	27,000	27,000
3 物品売払収入	1,000	0	0
3 繰入金	1,000	0	0
1 基金繰入金	1,000	0	0
1 基金繰入金	1,000	0	0
4 繰越金	295,705,000	295,705,944	295,705,944
1 繰越金	295,705,000	295,705,944	295,705,944
1 繰越金	295,705,000	295,705,944	295,705,944
5 諸収入	1,779,000	1,790,384	1,790,384
1 預金利子	1,000	0	0
1 預金利子	1,000	0	0
2 雑入	1,778,000	1,790,384	1,790,384
1 損害補償料	802,000	814,584	814,584
2 雑入	976,000	975,800	975,800
合 計	1,194,597,000	1,195,233,632	1,195,233,632

(単位:円・%)

入 済 額			不 納 欠 損 額 (D)	収 入 未 済 額 (B-C-D)	予 算 現 額 と 収 入 済 額 の 差 (C-A)
構 成 比	収 入 率				
	対 予 算	対 調 定			
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
75.1	100.1	100.0	0	0	626,304
75.1	100.1	100.0	0	0	602,304
75.0	100.0	100.0	0	0	96,254
0.1	167.4	100.0	0	0	506,050
0.0	900.0	100.0	0	0	24,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
0.0	—	100.0	0	0	26,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
24.7	100.0	100.0	0	0	944
24.7	100.0	100.0	0	0	944
24.7	100.0	100.0	0	0	944
0.2	100.6	100.0	0	0	11,384
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
0.2	100.7	100.0	0	0	12,384
0.1	101.6	100.0	0	0	12,584
0.1	99.9	100.0	0	0	△ 200
100.0	100.1	100.0	0	0	636,632

付表 第2表 歳出予算執行状況

区 分	予 算 現 額 (A)	支 出 済 額		
		金 額 (B)	構 成 比	執 行 率
1 議会費	30,428,000	29,424,410	3.4	96.7
1 議会費	30,428,000	29,424,410	3.4	96.7
1 議会費	30,428,000	29,424,410	3.4	96.7
2 総務費	445,625,000	415,736,131	48.9	93.3
1 総務管理費	29,801,000	28,202,547	3.3	94.6
1 一般管理費	29,801,000	28,202,547	3.3	94.6
2 財産管理費	415,824,000	387,533,584	45.6	93.2
1 財産管理費	415,824,000	387,533,584	45.6	93.2
3 諸支出金	512,333,000	405,450,585	47.7	79.1
1 繰出金	512,333,000	405,450,585	47.7	79.1
1 繰出金	512,333,000	405,450,585	47.7	79.1
4 予備費	206,211,000	0	—	—
1 予備費	206,211,000	0	—	—
1 予備費	206,211,000	0	—	—
合 計	1,194,597,000	850,611,126	100.0	71.2

(単位:円・%)

翌年度繰越額 (C)	不 用 額 (A-B-C)	予 算 現 額 と 支 出 済 額 の 差 (A-B)
0	1,003,590	1,003,590
0	1,003,590	1,003,590
0	1,003,590	1,003,590
0	29,888,869	29,888,869
0	1,598,453	1,598,453
0	1,598,453	1,598,453
0	28,290,416	28,290,416
0	28,290,416	28,290,416
0	106,882,415	106,882,415
0	106,882,415	106,882,415
0	106,882,415	106,882,415
0	206,211,000	206,211,000
0	206,211,000	206,211,000
0	206,211,000	206,211,000
0	343,985,874	343,985,874

付表 第3表 歳入決算額前年度比較表

歳入

(単位:円・%)

区 分	令 和 4 年 度		令 和 3 年 度		比 較 増 減 (A-B)	増減率
	決 算 額 (A)	構 成 比	決 算 額 (B)	構 成 比		
1 使用料及び手数料	0	—	0	—	0	—
1 使用料	0	—	0	—	0	—
1 使用料	0	—	0	—	0	—
2 財産収入	897,737,304	75.1	895,648,127	71.5	2,089,177	0.2
1 財産運用収入	897,710,304	75.1	895,323,289	71.5	2,387,015	0.3
1 財産貸付収入	896,453,254	75.0	894,703,790	71.4	1,749,464	0.2
2 利子及び配当金	1,257,050	0.1	619,499	0.1	637,551	102.9
2 財産売払収入	27,000	0.0	324,838	0.0	△ 297,838	△ 91.7
1 不動産売払収入	0	—	0	—	0	—
2 生産物売払収入	27,000	0.0	324,838	0.0	△ 297,838	△ 91.7
3 物品売払収入	0	—	0	—	0	—
3 繰入金	0	—	0	—	0	—
1 基金繰入金	0	—	0	—	0	—
1 基金繰入金	0	—	0	—	0	—
4 繰越金	295,705,944	24.7	318,694,705	25.5	△ 22,988,761	△ 7.2
1 繰越金	295,705,944	24.7	318,694,705	25.5	△ 22,988,761	△ 7.2
1 繰越金	295,705,944	24.7	318,694,705	25.5	△ 22,988,761	△ 7.2
5 諸収入	1,790,384	0.2	38,066,543	3.0	△ 36,276,159	△ 95.3
1 預金利子	0	—	9,917	0.0	△ 9,917	皆減
1 預金利子	0	—	9,917	0.0	△ 9,917	皆減
2 雑入	1,790,384	0.2	38,056,626	3.0	△ 36,266,242	△ 95.3
1 損害補償料	814,584	0.1	37,041,726	2.9	△ 36,227,142	△ 97.8
2 雑入	975,800	0.1	1,014,900	0.1	△ 39,100	△ 3.9
合 計	1,195,233,632	100.0	1,252,409,375	100.0	△ 57,175,743	△ 4.6

付表 第4表 歳出決算額前年度比較表

歳出

(単位:円・%)

区 分	令 和 4 年 度		令 和 3 年 度		比 較 増 減 (A-B)	増減率
	決 算 額 (A)	構 成 比	決 算 額 (B)	構 成 比		
1 議会費	29,424,410	3.4	28,681,557	3.0	742,853	2.6
1 議会費	29,424,410	3.4	28,681,557	3.0	742,853	2.6
1 議会費	29,424,410	3.4	28,681,557	3.0	742,853	2.6
2 総務費	415,736,131	48.9	375,764,426	39.3	39,971,705	10.6
1 総務管理費	28,202,547	3.3	28,745,345	3.0	△ 542,798	△ 1.9
1 一般管理費	28,202,547	3.3	28,745,345	3.0	△ 542,798	△ 1.9
2 財産管理費	387,533,584	45.6	347,019,081	36.3	40,514,503	11.7
1 財産管理費	387,533,584	45.6	347,019,081	36.3	40,514,503	11.7
3 諸支出金	405,450,585	47.7	552,257,448	57.7	△ 146,806,863	△ 26.6
1 繰出金	405,450,585	47.7	552,257,448	57.7	△ 146,806,863	△ 26.6
1 繰出金	405,450,585	47.7	552,257,448	57.7	△ 146,806,863	△ 26.6
4 予備費	0	—	0	—	0	—
1 予備費	0	—	0	—	0	—
1 予備費	0	—	0	—	0	—
合 計	850,611,126	100.0	956,703,431	100.0	△ 106,092,305	△ 11.1